



栃木県立博物館秋季特別講演会 とちぎの渓流魚 ～生態と保護、釣り～

令和8（2026）年
10月10日（土）
13時30分～15時
講演会参加費無料※
定員100名

※展示を観覧する場合は入館料が必要です。

栃木県は、イワナやヤマメなどの渓流魚が生息する豊かな自然環境に恵まれています。しかし、近年、気候変動や外来魚の増加などにより、渓流魚を取り巻く状況は大きく変化しています。講演会では、渓流魚の生態や保全、釣りについて理解を深め、自然との共生について考えます。

講師 中村智幸氏

国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所 環境・基盤部門沿岸生態システム部内水面グループ 研究員、東京海洋大学非常勤講師

申込みQRコード

会場 栃木県立博物館講堂（宇都宮市睦町2-2）TEL 028-634-1311

申込方法 栃木県ホームページ「栃木県電子申請システム」により
10月7日（水）9：00までに
お申し込みください。
定員に余裕がある場合は、
当日参加も可能です
（栃木県立博物館HP
でお知らせします）

栃木県ホームページ（トップページ）＞目的から探す＞電子申請システム＞栃木県電子申請手続一覧
又は
右QRからのサイトを見られます。



講師略歴

1963年 長野県生まれ。

東京水産大学（現東京海洋大学）に入学。

大学・大学院の研究で、イワナを毎年千数百尾釣る。

1990年～2000年 栃木県水産試験場勤務

2000年～ 水産庁の研究所に転職（※現在の国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所）
溪流魚の人工産卵場造成技術・溪流漁場の
ゾーニング管理技術を開発。

専門は淡水水産資源学、内水面の漁業・遊漁・漁協学。

著書は「イワナをもっと増やしたい!」、「守る・増やす溪流魚」など。



交通の御案内



JR 宇都宮駅西口から

☆ 関東バス市内線

37 桜通り経由鶴田駅または同經由西川田駅行きで
「中央公園博物館前」下車、徒歩約8分

☆ 関東バス郡部線

43 長坂経由鹿沼営業所行で「文星芸術大学附属
中高」下車、徒歩約8分

東武宇都宮駅から

☆ 市内大通りの関東バス「東武駅前」バス停で上記
バスに乗り

☆ 徒歩約30分

自家用車

☆ 栃木県中央公園駐車場（142台）または博物館北駐車場
（40台）を御利用ください。

秋の企画展のお知らせ

第146回企画展

もっと知りたい!

とちぎの宝

～デジタルで広がる新たな魅力～

2026

10/17(土)

▶ 11/29(日)



Tochigi Prefectural Museum
栃木県立博物館

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2
TEL: 028-634-1311(代) FAX: 028-634-1310